

NetSuite 2023 リリース 2 で強化されたモバイル・アプリを使用して生産の正確性と効率を向上

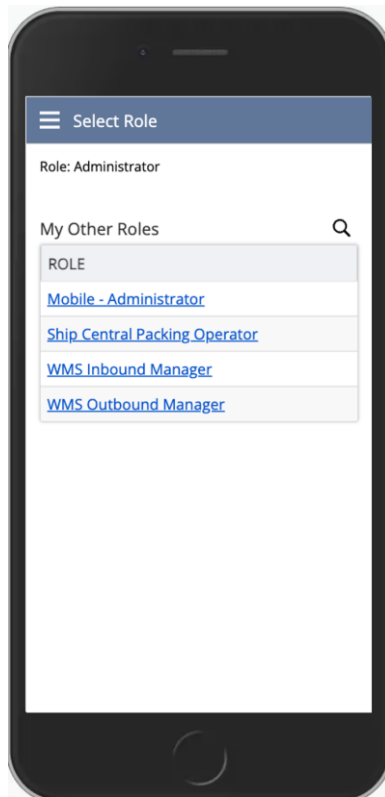
Abby Jenkins、プロダクト・マーケティング担当シニア・マネージャー

製造および物流部門は、過去数年の様々な課題にもかかわらず、需要を満たし続ける卓越した能力を示してきました。残念ながら、それらの課題は完全に解消されたわけではありません。依然として供給における課題、労働力の不足、不確実な経済環境に直面しており、これらの部門は正確性を損なうことなく、可能なかぎり効率的に作業することを余儀なくされる状況にあります。

NetSuite 2023 リリース 2 には、担当部門が継続的に回復力を醸成し、期待に応え、競合他社に打ち勝つために役立つ新機能および機能強化が含まれています。こういった多くの新機能により、NetSuite のモバイル機能の幅が広がり、プロセスを簡素化し、生産プロセス中に取得されるデータの正確性を高めるツールを従業員が自由に使用できるようになります。

よりパーソナライズされたアプリ間のシームレスな切替え

NetSuite 2023.2 では、**サプライ・チェーン管理(SCM)モバイル・アプリ**のユーザー・エクスペリエンスが大幅にアップグレードされています。従業員は、アプリ内で直接、NetSuite 倉庫管理システム(WMS)、品質管理システム(QMS)、製造モバイル、スマート棚卸および出荷セントラルの間でロールを変更できるようになったため、作業を中断せず複数の業務を実行できます。ログアウトしたり、のホーム画面に戻ったりする必要はなくなりました。



また、最新バージョンの SCM モバイル・アプリではユーザー・プリファレンスが優先されます。データ・テーブル内でソートされた列が自動的に保存されて、それぞれのオペレーターの優先ビューが保持されるようになりました。管理者は、複数の変更を行って保存し、すべてが完了した後にアプリ構成を作成できます。変更を加えるたびに構成を再実行する必要はありません。

NetSuite 2023.2 は、[NetSuite Quality Management](#) にさらなる柔軟性をもたらします。監督者は、検査の作成時に担当者を検査に割り当て、自動化された電子メールで担当者にタスクを知らせることができるようになりました。このアプリでは、検査キュー、ワークフロー、デフォルト検索に関する新しいオプションによって、より広範なビジネス・モデルのサポートが向上しています。

製造プロセスに関するより深い洞察を獲得

多くの製造業者は、コストを削減しながら作業効率を高めることを迫られています。この増え続ける需要を支援するために、NetSuite 2023.2 では、**製造モバイル・アプリ**を通じて作業の詳細に関するより深い洞察が提供されます。消費数量および製造数量に加えて、担当者がアプリで廃棄数量を記録できるようになりました。廃棄数量を含めることで、担当部門ではより全体的な視点でワーク・オーダーの実績原価を捉えることができ、さらに廃棄を減らす機会も提供されます。

アドバンスト製造モジュールを使用するユーザーのみでなく、仕掛品(WIP)およびルーティングを使用するすべてのユーザーが **Work Order Traveler SuiteApp** を使用できるようになりました。それぞれのアイテムが毎回、適切な方法で構成されるように、この SuiteApp を使用して、詳細な指示、フローチャート、画像を含めてリリース済ワーク・オーダーの指示を作成します。

正確性を失わずに、ピッキングおよび棚卸を高速化

NetSuite WMS の更新に伴って、倉庫のピッキング効率が向上するため、より少ない労力でより迅速に注文を配送することができます。監督者は、新しい一括ピッキング割当機能を使用して、ピッキング担当者を複数のピッキング・タスクに割り当てたり、再割当することができます。ウェブ・ピッキング手法を使用する監督者は、ウェブ条件を毎回手動で入力するかわりに、ピッキングされる特定の注文を定義するカスタム・ウェブ条件テンプレートを作成できます。

間違ったアイテムをピッキングしてしまったとしても、問題はありません。NetSuite 2023.2 では、ピッキング担当者がピッキングを戻入し、元の保管棚に戻るかわりに、選択した保管棚にアイテムを戻すことができます。また、受領フローの検数スキャンについては、担当者がそれぞれのアイテムの種類を別個にスキャンするのではなく、アイテムの種類を横断して連続的にスキャンすることで、発注書または到着荷物のすべてのアイテムを受領できるようになりました。

NetSuite スマート棚卸 を使用する場合、担当者は GS1 GTIN アドバンスト・バーコードをスキャンできるようになりました。スマート棚卸では、計量単位、シリアル番号、ロット番号など、バーコードに格納されたデータ要素が分類されて取得されます。オペレーターは、在庫残高およびトランザクション検索に基づいて、少ない在庫や高いトランザクション単価のようなシナリオに対応するスマート棚卸構成を作成できます。また、ビジネスに最適な方法で差異について棚卸および会計を調整することもできます。たとえば、差異が検出されるまでシリアル番号またはロット番号を無視することを選択すると、棚卸プロセスの時間を節約できます。

配送料の削減

NetSuite 出荷セントラル を使用して、最適な配送料の比較や国外配送および返品ラベルの生成を行ったり、会社の平均およびカートン自重重量に基づいてアドバンスト重量原価計算を実行できるようになりました。スタンドアロン出荷を使用すると、出荷セントラルの外部で梱包されたパッケージを出荷できます。

NetSuite 2023.2 では、出荷セントラルのパフォーマンス、ユーザビリティ、スケーラビリティが向上しています。最も重要な利点には、配送料の削減、国外配送が可能であること、新しいプリファレンスと原価計算による柔軟性の向上が含まれます。

Shopify および Amazon のより多くのプロセスを自動化

Shopify または Amazon を使用する企業では、[NetSuite Connector](#) の機能強化により、これらのプラットフォームと NetSuite の間の連携が強化されます。Shopify の支払が NetSuite に対して自動的に照合されるようになったため、手動照合が不要になり、帳簿を締めるプロセスが高速化されます。企業は、支払レポートを詳細な預入レコードとして NetSuite に簡単に転送できるようになりました。Shopify からエクスポートして、仕訳入力として NetSuite にインポートしたり、手動で入力する必要はありません。

また、Amazon から出荷サービスを直接購入できるようになりました。配送は、同期されて NetSuite に戻されます。出荷ラベル同期によって、顧客注文の配送が簡素化されるうえ、手動ラベル購入が不要になり、使用可能な場合は優遇料金を使用することでコストを削減できます。

NetSuite 2023.2 のすべての更新についてさらに学習する

ここでは、NetSuite 2023 リリース 2 の革新的な機能の一部について概略を紹介したにすぎません。このリリースに関するその他の情報については、[スニーク・ピーク](#)のページをご覧ください。または、[リリース・ノート](#)で詳細をご確認ください。

また、ハンズオン・アクセスにより新機能がお客様のデータ、ワークフローおよびカスタマイズでどのように役立つか試してみるために、[リリース・プレビュー・テスト・アカウント](#)も忘れずにお申し込みください。

上記の事項は、オラクルの一般的な製品の方向性の概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。マテリアルやコード、機能を提供することのコミットメント(確約)ではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないでください。オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリース、時期および価格については、オラクルの単独の裁量により変更される可能性があります。